広報
さめがわ

昭和57年
7月号
No. 343
編集兼発行
鮫川村役場
塙町佐藤印刷所

新しい産業・生活路線4線同時開通



〝村の文化は道路から〟とはひと昔前の村人の合言葉でしたが、今では村内を国道が2線も通過し、主要県道も幹線村道もおおむね改良舗装が進み、文化も経済も産業も福祉も道路から来る感じです。

これからも主要道路の整備を促進しなければなりませんが、それと共に村人の最も身近にある道路、生活道路、産業道路の開発整備が重要であります。

この時、村がここ数年工事を進めていた林道火打石荻の沢線、農道水口大沢線、村道山口官代線、林道木戸沢大石草線の4路線が同時に開通式を迎えたことはよろこびにたえません。

皆様の一層の活用をお祈りするものです。

- ⊙ 7月1日～31日　愛の血液助け合い運動
- ⊙ 7月1日～31日　河川愛護月間
- ⊙ 7月21日～8月20日　夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動

今月の人口
（7月1日現在）

		前月比
人口	5,567	(＋3)
男	2,762	(＋2)
女	2,805	(＋1)
世帯	1,126	(－2)



中野長生会（会長矢吹清敏さん）では毎年強滝の自然保護のため、会員総出で雑草刈りや遊歩道の手入れを奉仕しています。今年は6月10日に実施され、30余名の会員が尊い汗を流しました。

福島県統計グラフコンクール

あなたも応募してみませんか
締め切りは9月4日

今年も恒例の「統計グラフコンクール」が行われます。皆さんも応募してみませんか。

〈応募資格〉　小学生以上の方ならだれでも応募できます。審査は、小学生から大人までを次の5部に分けて行います。〔第1部〕小学校1年～3年〔第2部〕小学校4年～6年〔第3部〕中学生〔第4部〕高等学校以上の学生・生徒〔第5部〕一般

〈作品の課題、規格など〉　課題は自由ですから、どんなことをグラフにしてもかまいません。ただし大きさなどには次のようなきまりがあります。大きさ／第1部から第3部……2判(515×728)　第4部から第5部……B1判(728×1030)

グラフを描く紙の色や質は問いませんが、裏に板を張ったり、紙の表にセロハンなどのカバーをしないでください。

〈締め切り〉　昭和57年9月4日
〈提出先〉　福島県企画調整部統計調査課
〈入選発表〉　9月下旬

詳しくは、役場総務課までおたずねください。

今月の納税

国定資産税（第二期分）
国民健康保険税（第二期分）
国民年金保険料（第二期分）
納期限　七月二五日

おめでた

五　月

岩野草　根本久美子　父根本一郎
橋久保　森　さつき　父森　洋
下　菊地　貴子　父菊地常夫

六　月

青生野　武藤　治樹　父武藤　明
江竜田　芳賀　育実　父芳賀　亨
関　口　蛭田奈緒美　父蛭田和彦
名　下　須藤さゆり　父須藤　一
本　坂　水野　明美　父水野富雄
田野上　蛭田　淳子　父蛭田和男
西　高坂　優也　父高坂喜朗
中野町　一ノ渡美保　父一ノ渡博
新　宿　岡崎美也子　父岡崎良一
〃　岡崎美都子　父　〃

おくやみ

六　月　　年齢世帯主

二反田　松本　清寿72歳松本精一
広　畑　西島　文子53歳西島　将
新　宿　緑川　芳枝66歳小野洋二

お話のちみ(39)

豊かな村への道

村長　石田卯子八

六月二二日に林道火打石荻の沢線など昭和五六年度に開設工事を終った四路線の開通式を行いました。

用地、労力、分担金等でご協力を頂いた関係地元の皆様、補助、起債、技術面等でご配慮を頂いた国県ご当局工事施工者その他関係の皆様に深く感謝の意を表します。

林道火打石荻の沢線は、村の北西端の荻の沢、火打石集落を連絡し、主要地方道鮫川棚倉線に直結する道路として、沿線の林業振興のため早くから要望され、計画もされていたところですが、相当の延長があり、事業費も嵩むため着工が見送られていました。

それが昭和五四年度に協業生産基盤整備事業としてご当局のご採択を頂き、高率の補助を得て着工にこぎつけ、その後五五年五六年と県単独補助事業に認められ、昭和五六年一二月に完成を見ました。

村道山口官代線は、官代集落と村の中心部を連絡し、通学通勤通作等に欠かせない道路で、石井草集落との連絡路でもあります。

この改修工事には臨時村道整備債が充当され、昭和五三年度の橋梁掛替え工事から四年間の継続事業で完成しました。

農道水口大沢線は、西山の二番組地域と区の中心集落を結び、特に学童の通学路として重用され、また農耕通作路として重要であります。

この事業は農山漁村特別対策事業として、県費補助を得て単年度事業で竣工しました。

林道木戸沢大石草線は、昭和五四年に林野庁が新しい施策として打出した林業地域総合整備事業の実施町村にわが村が選ばれ、全国二〇町村の一として、間伐林道整備事業計画の中で開設されたものであります。

この事業は七七・五%の国県補助をうけ、二か年継続事業で一、四六四mを完成しました。

わが村の場合、林道といい農道といい村道といっても、村民にとっては毎日の生活に、不可欠の生活道路であり、文化道路であり、福祉道路であります。

またその何れもが農林資源等を開発して収益を高め、利便を向上する産業道路として機能するものであることは言うまでもありません。

この多目的多種用途にわたる道路開設を国県の施策や制度にあわせて、それぞれの分野で採りあげて頂き、その助成援助を求めつつ社会資本としての蓄積を進めているわけで、どの道路どの路線も豊かな村に通ずる道程をなすものであります。

新農業構造改善事業

塚本地区で水田に大豆を1ヘクタール集団転作

塚本地区は、昭和五五年度から新農業構造改善事業で土地基盤整備事業を実施していますが、五五年度、五六年度の二か年で工事もおおむね完了しました。

それで塚本農事組合は、組合員で話し合った結果、圃場整備で区画整理・暗渠排水の完了した水田に、今年はまとめて一ヘクタールの大豆を集団転作することにしました。

転作面積が一個所に一ヘクタール以上まとまると、転作奨励補助金の基本額、計画加算金のほかに、団地化加算金が一〇アール当り一万円加算されるので、奨励金が多くなります。

塚本組合の転作大豆はこの地区では初めての試みですが、生育も順調で多収穫が見込まれ、道行く人の注目をあびています。

今年一ヘクタール以上の集団転作を実施している地区は、塚本(二団地)、馬場、中山、江竜田(二団地)、大犬平の七地区のほか西山の一部もあり、村では今後一層普及に努めることにしています。



県道黒田浅川線沿いに集団転作した塚本地区の大豆栽培

東白川四町村消防団の幹部大会

消防団の使命の重要性を再認識

第三五回福島県消防協会東白川支部幹部大会は、六月一〇日棚倉町中央公民館で盛大に開催されました。

各町村消防団の幹部全員が出席し、消防団の使命の重要性を深く認識し、ますます団結を強固にして、地域住民に信頼される消防人となることを誓いました。

大会終了後城跡広場で、県知事表彰の精勤章、永年勤続章、日本消防協会長表彰の精績章等を石田村長から伝達し、その功をたたえました。受彰者は次のとおりです。

【福島県知事表彰】

◇精勤章▽関根正一◇永年勤続章(二五年以上)▽芳賀一兄▽増谷猛▽船木彦助

【日本消防協会表彰】

◇精績章▽岡部伝



棚倉城跡広場で行われた表彰伝達式

【福島県消防協会表彰】

◇竿頭綬▽第三分団(建物無火災)◇功績章▽岡部伝◇精勤章▽松本定吉▽阿久津国市▽生田目定之助◇永年勤続章(二〇年以上)▽霜田幸己▽阿久津清次▽宗田文夫▽円谷鶴男▽湯座照雄▽穴沢卓二▽前田栄◇永年勤続退職団員感謝状▽大河内平▽国島武士▽高木正則▽金沢豊▽江田一夫▽増子久美▽鈴木正秋▽高坂章▽藤田英昌▽関根昭八▽水野茂男▽関根孝之助▽鏑木正昭▽羽田義美▽生田目一義▽本郷嘉信▽鷺野谷敏男▽長久保利生▽赤坂虎男▽石井栄▽鷺野谷弘行

【東白川支部長表彰】

◇優良分団(予防消防の徹底)▽第三分団(西山)◇優良団員▽鈴木辰男▽石井隆夫▽水野正▽芳賀元治▽緑川正美▽矢吹勝美▽棚井朝己◇永年勤続団員(一五年以上)▽前田武久▽岡部啓一▽高坂達雄▽白坂久幸▽須藤一兄▽生田目正次▽関根英也▽関根孝夫▽藤田文雄▽鈴木隆男▽吉田元美▽岡部宏

村政モニターから出された「アンケート調査の結果について」

—その3—

九　歴史民俗資料館について

(1)資料館の図書を利用したことがありますか

・ある　八・三三%

・ない　九一・六六%

読書する暇がない一八・一八%

遠くて行けない　一二・五〇%

(2)資料館の図書活動に何を望むか

・図書をもっとふやす　二〇・八三%

・移動図書館を開く二九・一七%

(3)どんな図書を購入すべきか

・児童向　二〇・八三%

・歴史民俗関係　三三・三三%

・成人向小説類　二九・一七%

一〇　青少年非行化について

・家庭に問題がある六二・五〇%

・地域社会に問題がある　一六・六七%

・教育者の姿勢に問題がある　八・三三%

・テレビ雑誌の影響二〇・八三%

・家庭、学校、社会に問題がある　六二・五〇%

・誰様の子であろうと注意する

・親も先生も自分の子や生徒をよく知り、非行の芽を早く摘みとることが大切

・親の放任主義、あなた任せの教育が非行のもと

・見て見ぬふりをしないで注意する

・バイクを買い与えない

・家計の内容を理解させ金銭の有難味を知らせる

その他多くの貴重な意見がありました。









納税組長会議の多彩な一日

鮫川村の恒例行事である納税組長会議が、六月一三日西山小学校体育館で開催されました。

この日バス七台が動員され、村内視察をかね、山村開発センター前に集合した組長さん初め来賓の皆さんもそれぞれ分乗して発車。先づ農構事業の馬場集落センター、圃場整備事業、林道舗装事業などを見て会議場に入りました。

会議では盛り沢山の議題を消化し、今年も全村二六年目の全納税継続完納を実現しようと決意を新にされました。

終つて地域の視察に入り、岩野草の葉煙草育苗センターや宝木水野家書院など、産業施設や文化財を見て石田村長の説明を聞きました。

赤坂西野では切石観音の由来をたずね、最後に建設中の農業者トレーニングセンターを見て散会しました。

写真①は会議風景②は葉煙草育苗センター③は水野家書院④は農業者トレーニングセンターを見る一行です。



若さあふれる自衛官を募集中

〝意欲にあふれる若人の皆さん〟あなたの実力を自衛隊で発揮してみませんか！

防衛庁では、ただ今、陸・海・空自衛官を募集しています。

◇身　分　特別職国家公務員

◇応募資格　一八才以上、二五才未満の日本国籍を有する男子

◇初任給　九六、二〇〇円、一〇か月後一〇四、八〇〇円となりその後は年一回昇給

衣・食・住は無料支給

◇賞　与　年三回約四・九月分その他寒冷地手当等諸手当支給

◇　手続きなど詳しくは、役場総務課又は自衛隊白河募集事務所（電話〇二四八二―四―〇三七二）におたずねください。

今春入隊した鮫川出身の自衛隊員

今年の三月、四月に、鮫川村から自衛隊に入隊した方は四名ありました。それぞれの部隊で元気に訓練に励んでいます。



山形章彦君
渡瀬字中山出身



根本幹雄君
渡瀬字越虫出身



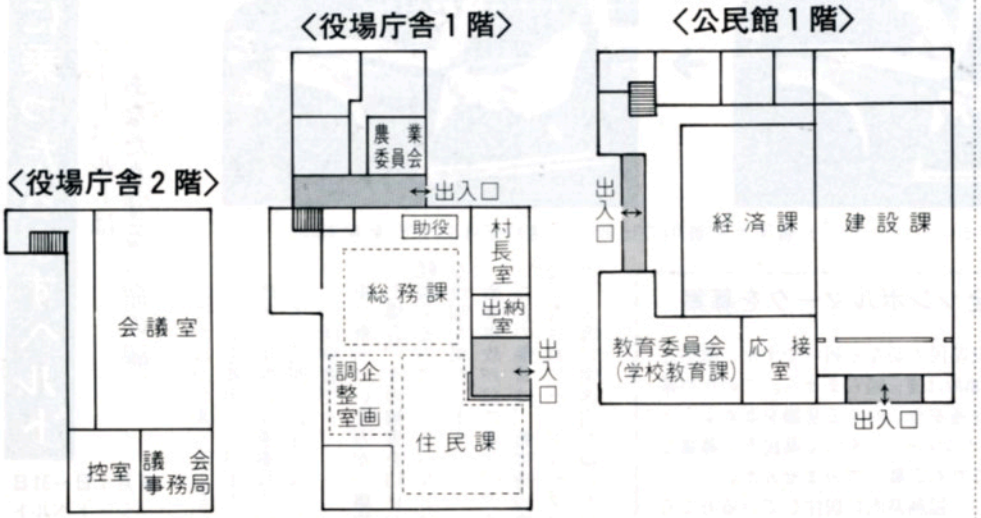
北條弘美君
赤坂西野字岫長出身



矢吹浩義君
赤坂西野字官沢出身

建設課の事務室が公民館旧集会室に移りました

建設課の事務室の移動により、ようになりましたのでお知らせします。役場庁舎内の事務室の配置が図の



めぐり 各課 経済課

—その3—



今月は経済課です。経済課は、村の農林業や商工観光など、産業振興関係の事務を担当しています。

組織は農政係、経済係の二つの係から構成されています。職員は、課長以下九名配置され、それぞれ次のような事務を担当しています。

課長 鷲野谷武志（彦次郎）
◇経済課の事務を掌理し、所属職員の指揮監督をする。

農政係長 白坂 利幸（茅）
◇第三期山村振興事業に関すること。
◇農業改良普及、蚕業、特用作物に関すること。
◇農業災害に関すること。

主査 須藤 幸子（遠ケ竜）
◇米穀の売渡、転作展示圃、野菜に関すること。
◇農地対価に関すること
◇気象観測に関すること

主査 山形 賢一（中山）
◇水田利用再編対策、転作基盤合理化促進事業に関すること。

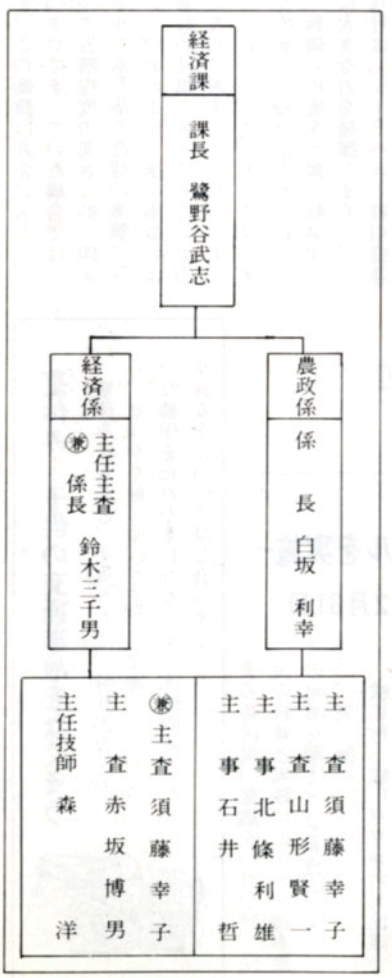
主事 北條 利雄（岫長）
◇一般林業に関すること。
◇農作物病害虫防除、制度資金土地改良に関すること。

主事 石井 哲（酒垂）
◇森林災害復旧事業、間伐促進対策事業に関すること。

経済係長 鈴木三千男（巡ケ作）
◇商工観光に関すること。
◇消費物価対策、自然保護に関すること。
◇新農業構造改善事業に関すること。

主査 赤坂 博男（木之根）
◇新農業構造改善事業に関すること。

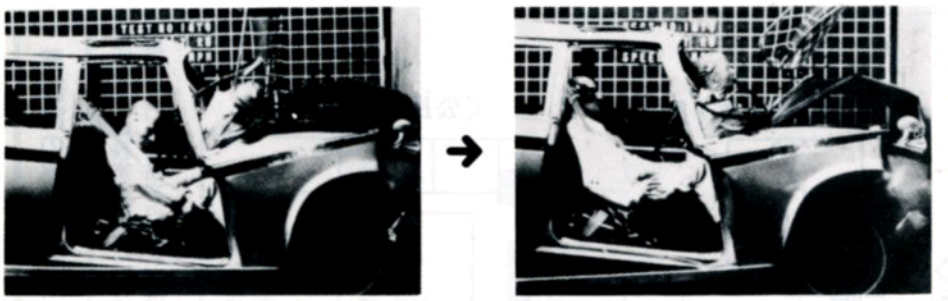
主任技師 森 洋（楢久保）
◇阿武隈山系開発事業指導に関すること。
◇農業振興地域に関すること。



車に乗ったらまずベルト

シートベルトは あなたを守る〝命の綱〟

8月1日～31日
「シートベルト着用推進運動」



ダミーによる、シートベルト着用と非着用の比較。時速約50キロでの衝突実験。

あなたは車に乗ったとき、シートベルトを着用していますか？

昨年一年間に交通事故で亡くなった方の約四〇％近くは、ドライバーや同乗者です。

車に乗っていて万が一事故に遭った場合、その被害を防止したり軽減するのにシートベルトは大きな役割を果たします。

衝突事故が起こると、ドライバーなどの乗員は、衝突時の速度で投げだされ、ハンドルやフロントガラス等に突き当たることになります。この衝撃は非常に大きく、六〇キロで走っていた場合では、ビルの五階程度の高さ（約一四メートル）から落ちた時の衝撃に等しいと言われます。衝突事故による乗員の死傷の多くは、この車内部と人間の衝突によるものです。

シートベルトは、衝突の際、乗員が座席から投げ出されるのを防ぎ、負傷の程度を大幅に軽減するのに大きな力を発揮します。

八月は「シートベルト着用推進運動」が全国的に行われます。ドライバーや同乗者の皆さん、ぜひこの機会に〝車に乗ったら、まずベルト〟を習慣づけてください。

シートベルトは、交通事故からあなたの生命を守る〝命の綱〟です。

交通安全シンボルマークを募集

交通安全は全県民の切なる願いですが、依然として悲惨な交通事故は後を絶ちません。このため県では、県民の交通安全に対する意識を高めようと「交通安全シンボルマーク」を広く県民から募集しています。あなたも応募してみませんか。

〈応募資格〉　福島県内に居住している方ならだれでも応募できます。

〈応募規定、規格など〉　作品は交通安全を象徴するもので、単純明快なものとし、一見して交通安全に関するものであることがわかること。大きさは、B４判（25.7cm×36.4cm）に縦横15cmの正方形の中にシンボルマークを作図し、３色以内（白色は数えない）で着色。応募数は１人２点以内

〈締め切り〉　８月31日

〈表彰〉　入選１点（賞状及び賞金５万円）
佳作５点（賞状及び賞金１万円）

〈提出先〉　〒960 福島市杉妻町２―16　福島県企画調整部総合交通課　☎0245 ㉑ 1111内2535

詳しくは、役場総務課におたずねください。

夏休み…子供の交通事故をなくそう

夏休みに入ると、子供たちは、解放感などから、せっかく身についた正しい交通ルールや安全な動作を忘れがちになります。家族みんなで交通安全について話し合いましょう。



行政区単位

交通事故防止コンクールを実施

7月1日～12月31日

村では、村民の皆さんに交通事故や違反をなくし、安全運転を励行してもらおうと、毎年行政区単位交通事故防止コンクールを実施しています。

今年も次の実施要項で行いますので皆さんのご協力をお願いします。

行政区単位交通事故防止コンクール実施要項

一、目　的

このコンクールは、交通事故防止運動の一環として、運転者の安全運転励行と歩行者の交通安全確保を図るため、交通事故防止に対する各区民の意識を盛り上げ、住民の自覚と実践によって交通事故の絶滅を期することを目的とする。

二、主　催

鮫川村・鮫川村交通対策協議会
交通安全協会鮫川分会

三、期　間

七月一日から一二月三一日まで（六か月間）

四、コンクール参加団体

各行政区（七区）

五、審査基準

㈠、順位は各行政区の人口に対する事故又は違反行為の件数の割合いをもって決める。

㈡、事故又は違反行為件数は、棚倉及び石川警察署管内で発生したものとする。

㈢、各事業所における公務上又は営業上の事故及び違反行為は、審査件数に含めないものとする。

㈣、各行政区の人口は七月一日現在の人口とする。

六、表　彰

コンクール実施期間後調査のうえ、人口に対する事故・違反行為件数の割合の少ない順に、三位まで表彰する。

公民館だより



奉仕作業に励む社会学級生の皆さん

第三回社会学級を開催

草刈りの奉仕作業とゲートボール大会

第三回の社会学級は、環境美化の協力行事で、学級生八〇名が出席し、開発センターや歴史民俗資料館、村民運動場周辺の草刈りなど、除草の奉仕作業が熱心に行われました。

おかげさまでこれらの環境がすっきりした感じになり、多くの村人から感謝されています。

午後は村民運動場で、ゲートボール競技が一四チーム編成で実施され、熱戦のなかにも楽しさいっぱいの健康づくりとなりました。



これはおみごと、第一ゲート通過

鮫川村婦人学級 四六名を迎えて開級

昭和五七年度の鮫川村婦人学級の開級式が、六月九日山村開発センターで行われました。

四六名の志望者に入級が許可され、鈴木公民館長の式辞につづいて石田村長からお祝いのことばがおくられました。

開級式のあと第一回の講座が開かれ、講師の石田村長から「ふるさとの山川」と題して講演が行われました。

次に学級の運営方法、学習計画（月一回程度開催）、運営委員などが決まりました。

学級運営委員長　関根　京子
副委員長　高木フミエ
〃　松本アキ子
委　員　阿久津キミ
〃　坂本　秀子



第1回講座―ふるさとの山川

庶　務　吉田　文子
会　計　生田目ラク

今年の婦人学級には西山字折戸地区にある、イロハ会（会長阿久津カネ）全員一一名の入級もあって学級生も多く、より充実した運営が期待されます。

今からでも入級できますからご連絡ください。（山村開発センター内、電話　九―二二四七）

鮫川村公民館

青少年地域活動

高校生のつどい 参加生募集

公民館主催の青少年地域活動事業の一環として、今年も「高校生のつどい」を開催します。

文化財学習等をとおして、ふるさとわが村の理解と友情を深めることを目的に開かれます。

高校生の皆さん多数の参加をお待しています。

高校生のつどい内容
期日　八月三日・四日
一泊二日
場所　山村開発センター
内容　(1)うるわしいふるさとの山川（お話）
(2)むかしといまのおらが里（スライド）
(3)なかまのつどい（ダンス、ゲーム、レク等）
(4)村のすがたと文化財（現地見学）等
対象　高校生（村出身）男・女
募集人員　四〇名
申込み方法　電話で連絡あり次第参加申込用紙を送ります。
申込先　山村開発センター
電話　九―二二四七
申込メ切　七月二六日（月）

天然記念物「中沢のイチイ」指定を解除

昭和五四年三月に指定されていた村天然記念物中沢のイチイは、昭和五六年七月頃枯死したため、六月一〇日付で指定が解除されました。

健康づくり夏季大会盛況裡に終る

壮年ソフトは西野A
家庭バレーは渡瀬OB優勝



健康づくり夏季大会は今年から村体育協会主催で開かれることになり、六月六日村民グラウンド鮫中グラウンド、鮫小中体育館で盛大に開かれました。

熱戦の結果、壮年ソフトボールは西野A、家庭バレーボールは渡瀬OBチームが優勝の栄冠に輝きました。

この大会には壮年ソフトボール二〇チーム、家庭バレーボール一八チームが出場し、例年に優る盛況でした。





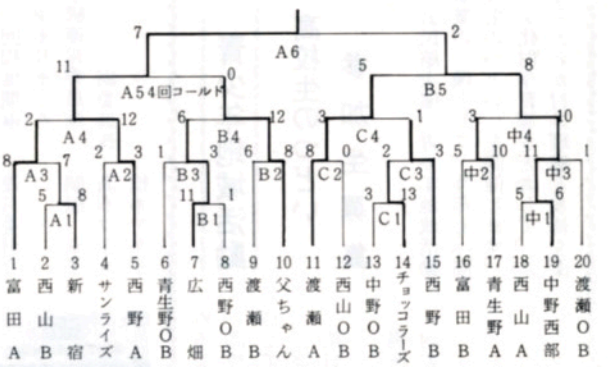
今年から体育協会主催となった健康づくり夏季大会は、参加チームも多く、自主的に整然と進められ、活気に満ちた大会でした。



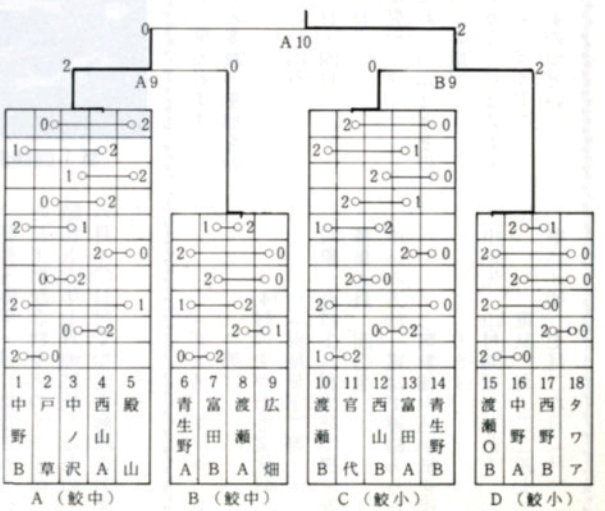


健康づくり夏季大会で優勝の栄冠に輝くソフトボール西野チーム（上）家庭バレーボール渡瀬OBチーム（下）

壮年ソフトボール競技結果



家庭バレーボール競技結果





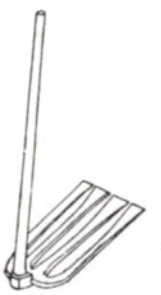
第三五回の歴史を重ねた村体協主催の野球大会。今年は六月二〇日に開催され、力戦の結果鮫川クラブが優勝しました。

民俗資料のおたずね

村の民俗資料館では八月に「ふるさと農業展」（仮称）を計画中ですが、現在資料館で収集している品目は次のとおりです。皆さんの家庭でこれ以外の民俗資料がありましたら展示のためお貸しくださるようお願いします。（特に稲作関係）

現在の収集品

かんがらぐわ	2
田植定規	2
馬　耕	3
田下駄	1
代かきまんが	3
代かきにぐら	3
馬耕にぐら	2
水田除草機	5
せんばごき	4
人力稲こき機	1
万ごく	3
もみうち	6
とうみ	1



上の品以外の古い稲作用器具などありましたら電話（民俗資料館９―３１０６番）で７月25日頃までにお知らせください。後日伺います。　（民俗資料館長）

ゲートボール審判員合格者一二名

社会の高齢化が進むなかで、特に高齢者が楽しくできるスポーツのゲートボールが普及し、各老人クラブで最近盛んに行われています。

このゲートボールの審判講習が去る五月七日、東白地公連主催で開催され、本村から次の一二名が合格されました。

日本ゲートボール協会三級審判員

（老人クラブ）　須藤　栄恭
　　高木　正美
　　窪木　義信
　　芳賀　利雄
　　生田目金蔵
　　高原　三二
　　水野　義信
　　芳賀　輔宗
（村体育指導員）　生方　利夫
　　鷺野谷重一
（村社教職員）　芳賀　正訓
　　鈴木　和則

公民館方式結婚

六月に、山村開発センターで挙げられた公民館方式の結婚式は、次のとおりでした。

おめでとうございます。

新郎　板橋建一（石川町、要　五男）
新婦　円谷文子（中沢、政男　二女）
媒酌人　円井鶴男　様
　　千代



新しい社会教育委員決まる

六月一〇日開催の村教育委員会で新しい社会教育委員が選ばれ、七月一日付で委嘱状が交付され、同五日に第一回の社会教育委員会が開催されました。

社会教育委員（任期二年）
　　橋間　博（学校長）
　　藤田　初枝（社教団体）
　　羽田　義孝（〃）
　　鷺野谷　満（学　識）
　　生田目　旭（〃）

ふるさとの民話と伝説
―36―

座頭転ばし

この座頭（めくらのこと）ころばしは赤坂西野の前折戸地内にある。

昔、むかし今の根岸、中里、松ノ入部落から前折戸を通り、今の県道黒田浅川線の仁田部落に通じる入り口のところの道、これは当時の主要道路であった。

昔浅川村の一部の人達が前折戸を通り、小名浜へ馬をひいて塩買いに行く重要な道だったという。今でもせまい道で、人が牛などひいて出合うとすれ違う時、よけるのに、やっと通れる位の道巾である。

この道路は今は農道で、村道はこの道と別に前折戸部落の中を通過している。

このような道であるから昔は塩買いに行くにも、なかなか容易なことでなかったという。

朝に星をいただいて家を出発し、御斉所の茶屋の立場（立場とは旅人や馬にお昼やお湯を飲ませる休み宿、人様も馬も一緒である。）そうして、小名浜の塩売店につく頃は、そろそろ夕飯の時刻だったという。

先づゆっくりと宿で休み、うまい晩酌を飲み、よい気分で旅のつかれをとり、つぎの朝早く塩の荷を馬につけて帰路につく。

昨日と同じ御斉所峠茶屋の立場でお昼をすごし、夕方頃前折戸のせまい道にくると、座頭に会った。この座頭さんにすればよけたつもりだが、馬につんだ塩叭にふれ六メートルもある崖下の川に転げ落ちてしまった。

サア大変、馬主の旦那さん、てんやわんやで座頭さんを川よりやっと救い上げ、ぬれた着物を抜がせ、自分の着物を着せて幾重にもあやまりの頭をさげてなんとか納得を得、謝罪の金を差し上げてその場はそのまま別れて帰ったという。

それが原因で今でも、前折戸地内の絶壁のところ、下は川でここのところを昔の伝説通りに座頭転ばしといっている。

（矢吹徳治氏語、吉田喜雄採話）



身体障害者割引乗車券

購入方法がかわりました

今までは、国鉄の列車、バス等を利用するとき、国鉄運賃割引証で割引乗車券を購入していましたが、今年四月から改正され、「身体障害者手帳」を発売窓口に呈示し、行先、乗車券類の種類を口頭又は、メモで申し込めば乗車券の購入ができるようになりました。また介護者に対する乗車券の購入も同様です。

お出かけの際は、必らず「身体障害者手帳」を携帯して下さい。

世帯更生資金

利用のすすめ

世帯更生資金貸付制度は、低所得世帯の経済的な自立と、生活意欲の助長を目的とした制度です。

この資金を利用できる世帯は次のように定められています。

一、所得が低く、わずかな出費でも生活が容易でない世帯で、他からの融資が困難で、民生委員の指導援助が必要な世帯

二、身体障害者手帳を所持している世帯で、民生委員の指導援助が必要な世帯（身体障害者更生資金、生活資金、住宅資金）

三、申し込みのしかた

㈠　この資金を利用したいときは、最初にあなたの地区の民生委員に相談して下さい。

㈡　民生委員と相談して、資金を利用した方がよいということになりましたら、借入申込書を作成し、必要な書類を揃えて申し込んで下さい。

四　貸付利子　年三パーセント
ただし、据置期間中と修学資金は無利子

五　貸付限度額その他詳しいことは、民生委員または役場住民課福祉係に相談して下さい。

身障者巡回相談会が

矢祭町で開かれます

身体障害者に対する巡回相談会が、次の日程で開かれます。相談希望の方は、左記の会場においでのうえ、御相談下さい。

一、相談内容
補装具の適合について

二、相談期日及び場所
八月四日(水)　矢祭町武道館
午前一一時三〇分から午後二時三〇分まで

福祉年金を

受けている方へ

老令福祉年金等は、八月一一日指定郵便局で支給されますが、受給後は、年金証書を役場住民課に提出して下さい。

提出されない場合、次回から年金を受給することができなくなりますので注意して下さい。

し尿汲取申し込みは

お早めに

例年八月のお盆近くになりますと、し尿汲取の申し込みが集中し、汲取がおくれてご迷惑をかけることがあります。早めに申し込まれるようおねがいします。

花火の正しい遊び方

いよいよ夏休みも間近になりました。この時期には、花火による火災や事故が多く発生しています。次のことに十分注意して、正しく遊びましょう。

◎　花火に書いてある遊び方をよく守ること
◎　人や家に向けないこと
◎　燃えやすい物のある所で遊ばないこと
◎　風の強い時は、遊ばないこと
◎　大人といっしょに遊ぶこと
◎　水を用意してから遊ぶこと
◎　火が消えても筒の中をのぞかないこと
◎　一度にたくさんの花火に火をつけないこと
◎　ほぐして遊ばないこと

火事と救急は、一一九
棚倉消防署鮫川分署



火事と救急車は１１９

心配ごと相談

七月二〇日（火）
午前一〇時～午後二時
山村開発センター

行政相談

ゴミの収集日

収集コース	種別	収集曜日	8月
江竜田～中野町～中山～田尻～彦次郎～反田～前沼～広畑～湯ノ田（可のみ）～役場～農協ストアー～保育所コース	可燃物	毎週 月 木曜日	2.5.9.12.19 23.26.30
	不燃物	隔週金曜日	13. 27
新宿橋～農協倉庫～給食センター～道少田～大塩～宿ノ入コース	可燃物	毎週 火 木曜日	3.5.10.12.17 19.24.26.31
	不燃物	隔週金曜日	13. 27
鮫中～真坂～寅卯平～茅～酒垂～滑石～折戸～水口～官沢コース	不燃物	隔週木曜日	12. 26
越虫～青生野～葉貫～戸草～蔵の草～湯ノ田～中沢コース	不燃物	隔週水曜日	11. 25
石井草～前田～鬼越～戸倉～菅田～沼野沢～岩野草～薄ケ久保コース	不燃物	月1回4週 毎の金曜日	6
官代～楢久保～遠ケ竜～内ケ竜コース	不燃物	隔週金曜日	13. 27

※　休日は、可燃物・不燃物を出さないで下さい。
※　ゴミは、収集日の朝に出して下さい。

休日の在宅当番医

月日（曜）	当番医院 棚倉町	塙町	矢祭町
8月1日(日)	診療所		慈泉堂
8日(日)	和田	石川	
15日(日)	阿部		木村
22日(日)	藤田	中島	
29日(日)	勝田	車田	